11月５日公開

第４回　日本の ＧＤＰ（ジーディーピー）が世界６位になる見通し

2026年10月13日、ＩＭＦ（アイエムエフ）（国際通貨基金）は、世界経済（けいざい）の見通しを公表しました。それによると、日本のＧＤＰは2027年、インドとイギリスに抜（ぬ）かれて世界６位になる見通しです。日本は2026年現在、アメリカ、中国、ドイツに次ぐ世界４位とされています。

■ＧＤＰとは■

ＧＤＰ（国内総生産）とは、一定の期間に、ある国の中で新しくつくり出された商品やサービスの価値（かち）の合計で、国の経済の大きさを表す目安です。国どうしでくらべるときは､アメリカドルに換算（かんさん）して順位をつけるのがふつうです。

■順位が下がる理由■

日本の2026年の経済成長率は0.7％程度と見られています。インドは7.0％、イギリスは1.3％程度と、日本より高い成長が見込（みこ）まれています。さらに、円安が続くと、ドルに換算した日本のＧＤＰは小さくなります。こうした理由から、日本は来年、インドとイギリスに抜かれるとされました。ただし、為替（かわせ）レートが変われば、順位も変わる可能性があります。

チャレンジ問題

1　ＩＭＦ（アイエムエフ）は何の略称（りゃくしょう）ですか。次から選んで、記号で答えなさい。

ア　世界貿易機関　　イ　国際通貨基金

ウ　世界保健機関　　エ　国際原子力機関

2　ＧＤＰ（ジーディーピー）（国内総生産）について述べた文として正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア　国の借金の総額を表します。

イ　一定の期間に、国内で新しくつくり出された商品やサービスの価値（かち）の合計を表します。

ウ　国民が持っている貯金の総額を表します。

エ　国の１年間の税金の収入（しゅうにゅう）を表します。

3　記事の内容に合うものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア　日本のＧＤＰは、2027年にインドとイギリスに抜（ぬ）かれて世界６位になる見通しです。

イ　日本のＧＤＰは、2027年にドイツを抜く見通しです。

ウ　円安が進むと、ドルに換算（かんさん）した日本のＧＤＰは大きくなります。

エ　2026年の日本の経済（けいざい）成長率は、インドよりも高いと見られています。

答え

1　**イ**
2　**イ**
3　**ア**